

先輩の一日

調査がある日の一日

行政評価局評価監視官
(内閣、総務、規制改革等担当) 室

山崎 茜

平成24年入省

■ PROFILE Akane Yamazaki

平成24年 4月 総務省採用
中部管区行政評価局

平成25年 4月 統計局統計調査部国勢統計課審査発表係

平成27年 4月 現職

10:30AM

打合せ

関係府省に調査に向かう前に、どのような流れで調査を進めるか最後に打合せをします。効率的な調査をするために、事前に把握した制度や予想される問題点を議論します。



12:00PM

ランチ

待ちに待ったランチ！今日は同期と銀座でイタリアンです。美味しいパスタとおしゃべりを楽しみながら、調査へ向けて英気を養います。



9:30AM

情報収集

行政評価局では国の行政の問題点を調査し、各府省に改善を促しています。そのため、日々の情報収集が欠かせません。今日は、現在担当している調査に関する記事がないか新聞をチェックします。



13:30PM

調査

準備した資料をもって、いざ調査へ。若手職員も質問をします。緊張しますが、楽しさとやりがいを感じる瞬間でもあります。



19:30PM

アフター6

以前の職場（統計局）の方との飲み会。国勢調査を担当していたのですが、結果公表の打上げに呼んでもらいました。採用部局に限らず幅広い仕事に携われるのも総務省の魅力です。



16:30PM

結果のとりまとめ

調査が終わったら、資料を整理して結果をまとめます。調査によっては半日近くかかることもあります。期間中は毎日多くの関係機関に調査に行くため、時間をかけずに簡潔にまとめることが重要です。



ひとことメッセージ

幅広く国の行政の問題点を調査し、改善を促す行政評価・監視。好奇心旺盛な自分にぴったりだと思い入省を決めました。その期待どおり、海岸漂着物、世界文化遺産などの多様なテーマに携わってきました。専門知識や制度の勉強は大変ですが、実は「この制度っておかしくない？」という一般的な感覚が、調査を進める上で一番の武器になります。あなたの好奇心と世の中への疑問をぜひ行政評価局で生かしませんか？